

理事長ご挨拶



日立健康保険組合 理事長
(株)日立製作所
人財統括本部 人事勤務本部長

三輪 高嶺

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より日立健康保険組合の事業運営に関しまして、多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

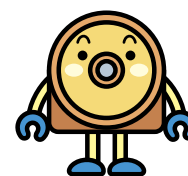
2019年度は、日立健保が以前から取組んできた健康増進の取組みをさらに一歩進めるため、健康関連情報のタイムリーな提供を可能とする新システムの構築に加えて、各事業所における健康経営の取組みを推進するための支援策や健康ポータルサイト「MY HEALTH WEB」を活用したヘルスリテラシー向上施策をより一層強化していきたいと考えております。

特に、特定健診・特定保健指導に関しては、皆様自身とご家族の疾病予防や健康づくりの観点でも重要な取組みと考えておりますので、改めて趣旨をご理解の上、積極的なご参加をお願い申し上げます。

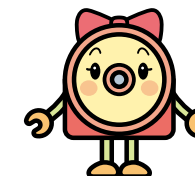
一方で、財政面につきましては、2019年度は黒字予算を編成することができましたが、今後、日本全体で高齢化が進行する中、特に団塊の世代が75歳に到達する2022年度から国民医療費が急増すると予測されております。

日立健保においても、中長期的には負担増が避けられない見通しであり、将来的な財政影響や分かりやすさ等を考慮し、健康保険料率改定の考え方について、昨年の9月以降、人財部門、財務部門、労働組合、健保組合のメンバーで議論を尽くし、今回の組合会で一定の方向性を示すことができました。

日立健保が健全な事業運営を継続していくためには、会社と一体となって健康経営を推進し、各種施策に積極的に取組むとともに、加入者の皆様一人ひとりが健康意識を高め、行動変容していただくことが肝要と考えておりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。



日立健保 2019年度 重点実施事項



日立健保では、加入者の健康意識の向上につながる施策や、健診受診・医療費適正化施策の推進など、2019年度もさまざまな事業を実施してまいります！

1 健康経営と連動した健康増進事業の推進

項 目	取組み内容
「日立における健康経営」を踏まえたコラボヘルス(*)の推進	・全加入事業所でのコラボヘルス推進 ①特定保健指導の実施率向上 ②ハイリスク者対策(重症化予防)の強化 ③喫煙者割合の減少
(*)コラボヘルスとは 事業主と健保が協働で健康増進施策に取り組むこと	・健康経営支援施策の強化 ①健康経営優良法人認定取得支援強化 ②健診予約業務の効率化(システム構築含む)
	・健康ポータルサイト(MY HEALTH WEB)を活用した加入者のヘルスリテラシー向上
家族健診受診率向上	・インセンティブの活用や未受診者への勧奨

2 健保財政基盤の強化(医療費適正化、業務効率化)

項 目	取組み内容
医療費適正化の推進	・ジェネリック医薬品の使用促進 ・レセプト分析を踏まえた個別受診指導
業務効率化の推進	・健保手続の簡素化、IT化(システム改修含む) ・健診結果データ標準化、健診関連業務RPA導入 ・オンライン資格確認の導入準備
財政状況の継続検証	・財政状況(中期財政シミュレーションを含む)の定期報告

3 「基本と正道」の徹底

項 目	取組み内容
運用ルールの徹底	・個人情報保護、情報セキュリティ、安全衛生等